

項目名		水質基準等 (mg/L)			
英語名	日本語名	WHO ガイドライン値	USEPA 飲料水基準	EU指令	日本 水質基準等
	フラザスルフロ				0.3(環ゴルフ)
4. Disinfectants and disinfectant by-products 消毒剤及び消毒副生成物					
Monochloramine	モノクロラミン	3			
Di- and trichloramines	ジ又はトリクロラミン	NAD	MRDL=4.0		
Chlorine	塩素	5、0.6-1.0(C) 効果的な消毒のため、pH8未満30分接触の後、遊離で0.5mg/L残留すべきである	MRDL=4.0		遊離で0.1以上等(省令)1程度(快適)
Chlorine dioxide	二酸化塩素	(亜塩素酸により規制できる)	MRDL=0.8		0.6(監視)
Iodine	ヨウ素	NAD			
Bromate	臭素酸	0.025 (P)	0.01	0.01	
Chlorate	塩素酸	NAD			
Chlorite	亜塩素酸	0.2 (P)	1		0.6(監視)
2-Chlorophenol	2-クロロフェノール	NAD、 0.0001-0.01(C)			
2,4-Dichlorophenol	2,4-ジクロロフェノール	NAD、 0.0003-0.04(C)			
2,4,6-Trichlorophenol	2,4,6-トリクロロフェノール	0.2、 0.002-0.3(C)			
Phenols	フェノール類				0.005(性状)
Formaldehyde	ホルムアルデヒド	0.9			0.08(監視P)
MX	MX	NAD			
Bromoform	ブロモホルム	0.1			0.09(健康)
Dibromochloromethane	ジブロモクロロメタン	0.1			0.1(健康)
Bromodichloromethane	ブロモジクロロメタン	0.06			0.03(健康)
Chloroform	クロロホルム	0.2			0.06(健康)
Total Trihalomethanes (TTHMs)	総トリハロメタン	(各物質とガイドライン値との比の和が1を超えない)	0.08	0.1	0.1(健康)
Monochloroacetic acid	モノクロロ酢酸	NAD			
Dichloroacetic acid	ジクロロ酢酸	0.05 (P)			0.02(監視P)
Trichloroacetic acid	トリクロロ酢酸	0.1 (P)			0.3(監視P)
Haloacetic acids (HAAs5)	ハロ酢酸類5種		0.06		
Chloral hydrate (Trichloroacetaldehyde)	抱水クロラール	0.01 (P)			0.03(監視P)
Chloroacetones	クロロアセトン類	NAD			
Dichloroacetonitrile	ジクロロアセトニトリル	0.09 (P)			0.08(監視P)
Dibromoacetonitrile	ジブロモアセトニトリル	0.1 (P)			
Bromochloroacetonitrile	ブロモクロロアセトニトリル	NAD			
Trichloroacetonitrile	トリクロロアセトニトリル	0.001 (P)			
Cyanogen chloride	塩化シアン	0.07			
Chloropicrin	クロロピクリン(トリクロロニトロメタン)	NAD			
5. Others その他					
Corrosivity	腐食性(日本ではラングリア指数)		腐食性でないこと		-1度程度以上とし極力0に近づける(快適)

項目名		水質基準等(mg/L)			
英語名	日本語名	WHO ガイドライン値	USEPA 飲料水基準	EU指令	日本 水質基準等
Synthetic detergents	合成洗剤	-(C)	発泡剤として0.5		陰イオン界面活性剤として0.2(性状)
Dissolved oxygen	溶存酸素(DO)	-(C)			
Temperature	温度	受け入れられるこ			
Colour	色度	15 (true color units)	15 (color units)	消費者が許容し、異常がないこと	5度(性状)
Taste	味	受け入れられること		消費者が許容し、異常がないこと	異常でないこと(性状)
Odour	臭気		3 TON	消費者が許容し、異常がないこと	異常でないこと(性状) 3TON(快適)
Turbidity	濁度	平均1NTU 単一サンプル5 NTU	TT(1NTU。かつ、月の毎日の測定値の95%が0.3NTUを超過しない。)	消費者が許容し、異常がないこと	2度(性状) 給水栓で1度送配水施設入口で0.1度(快適)
Oxidisability	酸素消費量(日本はKMnO <sub>4</sub> 消費量)			5mg/L O <sub>2</sub>	10(性状) 3(快適)
Conductivity	電導度			2500 μ S/cm at 20°C	
Total Organic Carbon (TOC)	総有機炭素			異常がないこと	
2-Methylisoborneol	2-メチルイソボルネオール				粉末活性炭処理0.00002、粒状活性炭等恒久施設0.00001(快適)
Geosmin	ジオスミン				粉末活性炭処理0.00002、粒状活性炭等恒久施設0.00001(快適)
Free carbon dioxide	遊離炭酸				20(快適)

(略号の説明)

P = 健康影響に係る情報が限られている等のため暫定値  
 U = 飲料水に通常含まれる濃度では人に害を与えない  
 NAD = ガイドライン値を定めるのに十分なデータがない  
 C = ユーザーから苦情が挙がりうる項目  
 TT = 浄水処理技術等による対象項目の低減化対策  
 AL = 水道事業者が対策を取らねばならない濃度  
 MRDL = 消毒剤の最大残留濃度

健康=基準項目のうち人の健康に関連するもの  
 性状=基準項目のうち水道が有すべき性状に関するもの  
 快適=快適水質項目  
 監視=監視項目  
 ゴルフ=ゴルフ場使用農薬  
 環ゴルフ=環境省「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止に係る暫定指導指針」において平成13年12月に追加指定した農薬  
 省令=水道法施行規則